

ベトナム資源環境省の研修に

平成30年11月2日



大阪国道事務所

大阪国道事務所から「共同溝」の講義をしました！

【開催概要】

日時：平成30年11月2日（金） 13:30～15:30

場所：大阪大学 中之島センター

【出席者】

ベトナム資源環境省：グエン・ティ ファン ホア 副大臣（団長）等20名

大阪大学：住村グローバルイニシアティブ・センター准教授

国土交通省6名

【進行】

13:30～13:35 出席者紹介等

13:35～13:55 「大阪国道事務所の業務概要」

13:55～14:00 質疑

14:00～14:40 「都市生活を支える地下トンネル“共同溝”」

14:40～15:30 質疑



ベトナム資源環境省から御礼に楯を頂きました！



共同溝の説明



熱心に講義を聴く研修生

【共同溝とは】

電力ケーブル、ガス管、上下水道管などのライフラインを一つにまとめて道路の下に収容する施設です。共同溝の整備により管やケーブルなどの点検・取替え・新設のための道路掘り返し工事が大幅に減少し、それに伴って発生する渋滞や歩行者の通行の妨げも減少します。

【質疑応答】

Q：曾根崎の地下空間のそれぞれの深さはどれくらいか？

A：それぞれの階の部分の深さを回答。

Q：共同溝の建設維持管理の費用は誰が負担しているのか？

A：国と占有企業者で分担して負担している。

その他、共同溝の計画はどのように決めていくのか？、共同溝の点検はどのような頻度で行っているのか？……等々熱心にご質問をされていました。



受講の様子

